<u>I. レイアウトデータインポート</u>

OPUSER では DXF やガーバーデータをインポートして、レイアウトデータとして使用することが出来ます。

<u>1.0: DXF を基板外形線として使用</u>

AutoCADDXF ファイルをインポートして基板外形として使用します。製作マネージャ "ファイル/ガーバービューワセット アップ"を選択します。



新しくウィンドウが起動され、インポートファイルの選択画面が表示されます。ここで目的の DXF ファイルを選択します

インボートファイルの	選択				? 🔀
ファイルの場所型:	🔁 基板外形インボ・	-ト	•	🗢 🗈 💣 💷	
	▶@KIT_A_Outline.d ॡ∰@KIT_Manual.epx	xf			
取加使ったノアイル 「 デスクトップ					
My Document					
My Computer					
र्ग इन रूग्रेण-१					
	' ファイル名(<u>N</u>):			•	開(②)
	ファイルの種類(工):	All import files(*;*)		•	キャンセル

🗔 インボートパラメータ	e [@KIT_A_Outline.dxf] 🛛 🔀
ファイル 単位	
インボートファイル	特雅
インボートファイル名称	C:¥Documents and Settings¥FUJIWARA¥デスクトップ¥基板外形・
インボートファイルタイプ	AutoCAD DXF file
レイヤーインボート 🍃	オートマーブ
レイヤーヘインボート	茎板外形築/カットアウトライン
表示色 🥊	
イメージのオフセット×	0.0000″
イメージのオフセットY	0.0000″
Import with true line sizes	
、 第二 ま 一 ま 一	
奉敬外形録/カットアウトライ	1ン インホート成切!

ファブリケーショングラフィックにインポートされた DXF ファイル(基板外形として使用予定)が表示されます



冯 ファブリケーショングラフィック(Gerber/Excellon/DXF/HPGL)ビューワ&インボート 📃 🗖 🔀
ファイル(E) PCBレイヤー ツール 設定 表示 ヘルプ
0.01 00″ 🝷 🕀 😋 👍 インポート・アートワーク& ドリル D″ Y= 1.5200″ 🛛 🛏 I 👻 XX 🗸
▶ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●
■ カテゴリを製作マネージャヘインボート

通常はそのまま承認をクリックします

カテゴリのインボート	×
インポートカテゴリ	モード
基板外形線	
Duplicate in 'Board Cutouts'	
Duplicate in 'Template Outlines'	
直前のインボートを削除	
シルクスクリーン	
直前のインボートを削除	
パターン	
直前のインボートを削除	
互いのパッド位置	
直前のインボートを削除	
ベタ	
直前のインボートを削除	
キャンセル	本認 人

冯 OPUSERXP - 製作マネ・	-ジャ(回路: MAINHIER)[プロジェクト: @KT	[_Manual] 🔤 🗖 🔀
ファイル(E) 編集 カテゴリ(<u>C</u>)	レイヤ(L) ツール(L) 設定(R) マップ(M) 表示(A	/) 基板データ出力(B) ヘルプ(H)
0.250mm 🔻 🏵 🍳 <table-cell> 🞞</table-cell>		🛲 基板外形 ▼ 🗍 X= 3.750mm 📩
AA Vector Font	▼ 1.524mm ▼ = 0.127mm ▼ 1 0.3048mm	- 🛛 🏭 🚿 📽 🕼 🗥 🖬 🎽
•		
🦲 🍙 😢 Esc 🛛 グ	ラフィックインボート編集	

ツールから"グラフィックから再構成"を選択





読み込まれている基板外形線に合わせて "OPUSER での基板外形線"が重ねあわされます。



レイアウトエディタを開き作業を継続します。他ウィンドウ"製作マネージャ""ファブリケーションビューワ"は閉じて 構いません。

🟟 OPUSERXP - レイアウトエディタ(回路: MAINHIER)[プロジェクト: @KIT_Manual] 💦 📃 🖂 🔀
ファイル(E) 編集(E) レイヤ(L) ツール(T) 設定(R) 自動(A) マップ(M) 表示(V) ヘルプ(H)
0.250mm • 🕀 😋 🙀 式 🗊 • 🇰 • 2.000mm • 🔛 1.000mm • 45.0° • 🚺 COMPLAYER •
🗾 🛺 🔪 🔜 🌠 🥔 🤣 🍘 👇 🔄 🗚 MS UI Gothic 🔹 1.524mm 💌 🚍 0.127mm 💌 📫
🕒 🍙 🚫 Esc 」 部品編集

部品の配置等の編集へ移ります。

🟟 OPUSERXP - レイアウトエディタ(回路: MAINHIER)[プロジェクト: @KIT_Manual] 💦 💷 🖂
ファイル(E) 編集(E) レイヤ(L) ツール(T) 設定(R) 自動(A) マップ(M) 表示(V) ヘルプ(H)
0.250mm • 🕀 😋 🕁 🔁 • 🇰 • 2.000mm • 🔛 1.000mm • 45.0° • 📗 COMP.LAYER •
🛛 🖓 🏷 🕋 🗔 🔲 💋 🛷 🖓 🍠 👇 🛛 🗛 MS UI Gothic 🔹 1.524mm 👻 🚍 0.127mm 💌 📫
🕒 🍛 🚫 Esc 部品自動配置 //

<u>2.0:</u>ガーバーデータインポート

インポートしたガーバーデータはパターン、部品外形等に使用できますが、ここではロゴをベタメンへと配置する手順を記 載します

製作マネージャ"ファイル/ガーバービューワセットアップ"を選択します。



ロゴのガーバーファイルを選択します

インボートファイルの	選択				? 🔀
ファイルの場所型:	🚞 UnicraftLogo		•	🗢 🗈 📸 🎫	
最近使ったファイル デスクトップ がy Document My Computer	Uni_Logo300.bmp Uni_LogoR88G33 Uni_LogoR88G33 UnicraftLogoDXf. UnicraftLogoDXf.	B1.bmp B1.jpg dxf _ACD_0.jpg			
	 ファイル名(<u>N</u>):	UNILOGO.TOP			
	ファイルの種類(工):	All import files(*.*)			キャンセル

🗖 インボートパラメ・	-タ [UNILOGO.TOP] 🛛 🔀
ファイル 単位	
インボートファイル	特殊
インボートファイル名	C:¥Documents and Settings¥FUJIWARA¥デスクトップ¥LOGOロゴミ
インポートファイルタイン	アートワーク:GERBER RS-274-D
フォーマット	以下フォーマットのバラメータを入力
単位	Metric
オミットゼロ	リーディング
スケールファクタX	1.0
スケールファクタY	1.0
椿度フォーマットX	2.3
椿度フォーマットY	2.3
アパーチャテーブル	LASER
使用アパーチャ	クリックしてinfo& セットアップ
1 0 C 1 1 1	2/7/7
レイヤーヘインボート	夢品(TOP)加アートワーク
- イメージのオフセットX	0.0000"
イメージのオフセットY	0.0000
オリジナル座標	
消去	長示 フィルタ表示 閉じる
部品(TOP)面アートワーク	クインボート成功! //

インポートされたデータが表示されます。ここでははんだ面へ文字を挿入する為、文字が読める状態だと出来上がりの際、 文字が反転してしまうので、後ほど文字を反転移動させる事を忘れないでください。





通常はこのまま"承認"をクリックします

カテゴリのインボート	×
インポートカテゴリ	モード
基顿外形線	
基板カットアウトへ複写	
テンプレートアウトラインへ装	
直前のインボートを削除	
シルクスクリーン	
直前のインポートを削除	
パターン	
直前のインポートを削除	
	_
互いのパッド位置	
直前のインボートを削除	
	_
AQ	
直前のインボートを削除	
(「羊をツをル」)	承認
	4.00

冯 OPUSERXP - 製作マネージャ(回路 MAINHIER)[プロジェクト @LED_KIT] 🛛 🔤 🗖 🔯
ファイル(E) 編集 カテゴリ(C) レイヤー(L) ツール(T) 設定(R) マップ(M) 表示(V) 基板データ出力(B) ヘルプ(H)
┃ 0.0025″ ▼ € 😋 🕀 ➡ ▼ ▼ 0.1000″ ▼ 0.0500″ ▼ 基板外形 ▼
🛛 🗚 Vector Font 🔹 0.0600″ 🔹 🚍 0.0050″ 🔹 🌟 0.0120″ 🛛 📠 를 😵 🤮 🕼 🕩 🖄
▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲

ツール/グラフィックから再構成を選択





全てのベタアイテムを再構成を選択、"はい"をクリックします



操作画面上で右クリックし"全てのベタアイテム再構成"を選択します

レイアウトエディタへ戻ると、文字がベタメンとして配置されています。



必要であればパターンの配置を変更し、文字の位置を修正します。



